

---

---

# 相手を引き込むプレゼンテーション 伝授します！

---

---

工学研究科 マテリアル生産科学専攻 M2 竹中啓輔

理工学図書館前期LS講習会  
@大阪大学 理工学図書館  
2018年6月28日

# プレゼンに必要な4要素

---

① プレゼンの目的をはっきりとさせる

相手は？ 目的は？

② ストーリーを組み立てる

相手に何を伝えたい？

③ 資料を作る

見せ方にこだわる

④ プレゼンテーションをする

聴衆の興味・関心の引きつけ、同意を得る

# ①プレゼンの目的をはっきりとさせる

## 相手は？

研究室の教授や学生

同専門分野の他の研究者

専門知識を持ち合わせていない方

## 目的は？

実験結果、研究進捗の報告

授業の課題

自信の業務の紹介・新商品の宣伝

# ②ストーリーを組み立てる

## トーク主導型

実体験を元に、自身の想いや考えや主張を発信



➤ 実体験を元に訴えかけるため説得力があり聴衆の同意を得やすい

## スライド主導型 学会など

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



➤ 理路整然としたストーリー構成により聴衆の理解度が高くなる

# ②ストーリーを組み立てる

## トーク主導型

自身の想いや考え、主張を実体験を元に発信

パート	実体験	自身の想いや考え、主張
導入	搭乗した飛行機のエンジンが停止し、死を覚悟した時 3つのことを思い浮かべた	
A	ワインがあって一緒に飲む相手がいるならさっさと開けてしまおう	人生は一瞬で変わってしまう。 だから何事も後回しにするな
B	自身のエゴのせいで大切にすべきものを誤り、時間を無駄にしてきた	人生からネガティブな考えを 排除しよう
C	死の予感怖いことではなく とても悲しいだけ	人生のたった一つの目標は、 良き父であること
結論	飛行機事故に遭わなくとも、人間関係の改善や、良き親でいることを後回しにすべきではない。	

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### 背景

- ・〇〇の需要は近年急速に高まってきている
- ・〇〇という技術は□□には欠かせない
- ・〇〇（材料）は様々な分野で利用されておりその応用先は多岐にわたる

**現状や動向、需要を述べ、研究の意義を明示する**

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### これまでの研究成果

- ○○の発生量は□□（パラメータ）に依存することがわかった
- ○○を変化させると□□に影響を与えることがわかった
- ○○という実験を行った結果、□□には△△が有効であることがわかった

**どこまで明らかにされているのか等、これまでの研究の進捗を報告する**

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### しかしながら（新たな課題）

- ・ ○○の発生メカニズムは明らかになっていない
- ・ ○○の□□に与える影響は明らかになっていない
- ・ ○○は□□に依存することが示唆されている

**これまでの研究では不十分であることや更なる研究の必要性を挙げる**

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### 目的

- ・ ○○の発生メカニズムを明らかにする
- ・ ○○の□□に与える影響を明らかにする
- ・ ○○の□□に対する依存性を明らかにする

これまでの研究での不十分な点に関して今回行った研究の目的を述べる

# ②ストーリーを組み立てる

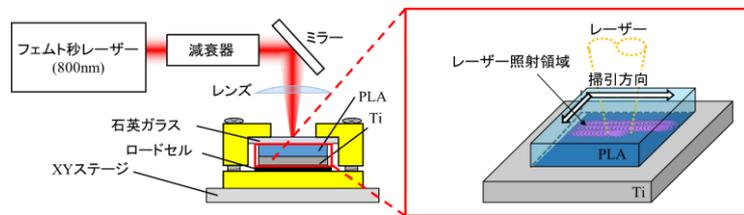
## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### 実験方法

#### 実験手順



- ① PLAとTi基板を治具を用いて密着させる
- ② Ti基板表面にレーザーを照射

### 実験条件

フェムト秒レーザー	Ti:Sapphire
波長 [nm]	800
パルス幅 [fs]	150
繰り返し周波数 [kHz]	1
焦点距離 [mm]	100
スポット径 [ $\mu\text{m}$ ]	110
レーザーフルエンス [ $\text{J}/\text{cm}^2$ ]	0.25
掃引速度 [mm/s]	3.0
押さえつける圧力 [kPa]	0, 600, 1200, 2400

図や表を用いて実験手順や実験条件をイメージを容易にする

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### 結果

PLAおよびTi表面のSEM像と周期

圧力 (kPa)	未照射	0	600
PLA			
周期 (nm)	未形成	未形成	437
Ti			
周期 (nm)	未形成	560	414

〇〇の□□に与える影響を明らかにした  
今回行った研究で得られた結果を述べる

# ②ストーリーを組み立てる

## スライド主導型

聴衆にとっての新規事象をわかりやすく発信



### 結論

- ・〇〇の発生メカニズムを明らかにした
- ・〇〇の□□に与える影響を明らかにした
- ・〇〇の□□に対する依存性を明らかにした

**対応**

### 目的

- ・〇〇の発生メカニズムを明らかにする
- ・〇〇の□□に与える影響を明らかにする
- ・〇〇の□□に対する依存性を明らかにする

もう一度今回の実験により得られた結果をまとめる（目的と必ず対応させる）

# ③資料を作る

---

## 効果的な見せ方

スライドは・・・

レイアウト・配色・フォント

で決まる

➤ 3つの例を示します

# ③資料を作る：レイアウト

## Q① スケジュール等のフロー

### 実験計画

	日程
実験装置の設計	7/1～7/14
実験装置の発注・納品	7/15～7/21
実験装置の構築	7/22～8/7
実験	8/8～9/15
実験試料の解析・まとめ	9/16～9/30

# ③資料を作る：レイアウト

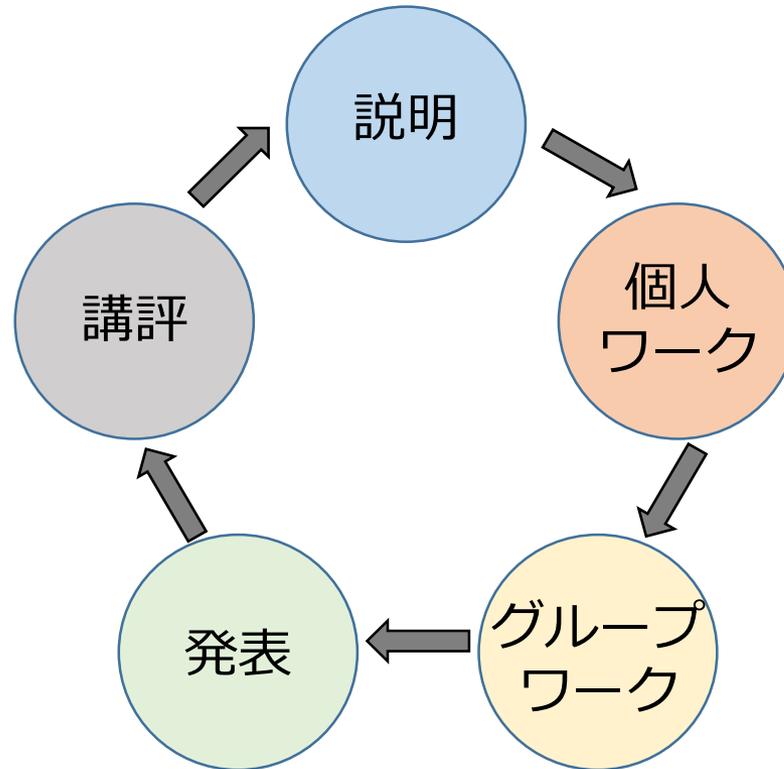
## A① スケジュール等のフロー 実験計画

	7月	8月	9月
設計	7/1~7/14 		
発注・納品	7/15 ~ 7/21 		
実験装置の構築		7/22 ~ 8/7 	
実験		8/8 ~ 9/15 	
解析・まとめ			9/16 ~ 9/30 

文字ではなく図で一目瞭然に！

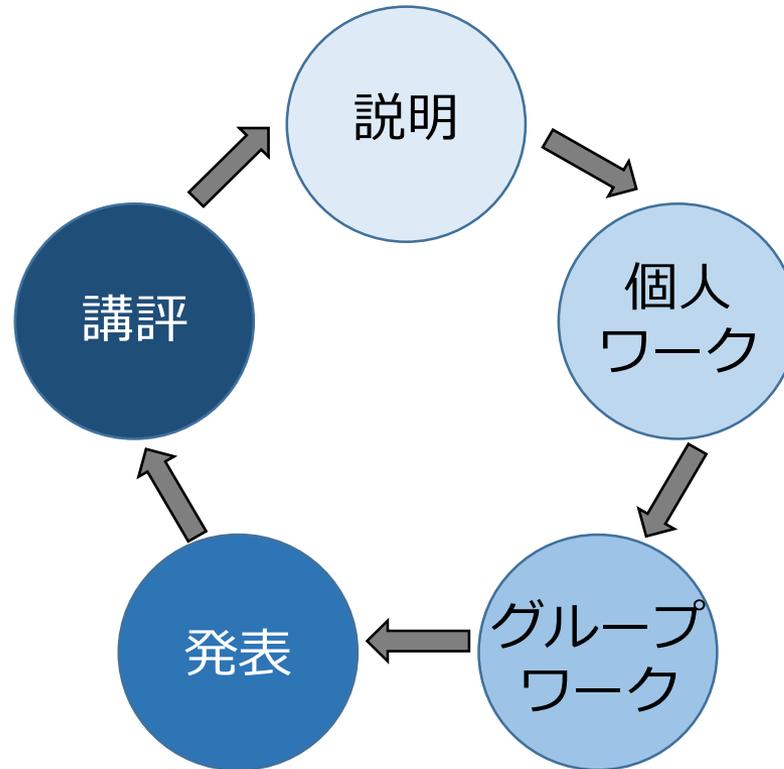
# ③資料を作る：配色

## Q② 配色



# ③資料を作る：配色

## A② 配色



テーマカラーを選定し**MAX 3色**まで

## ③資料を作る：フォント

### Q③ 文字の見せ方

伝わるプレゼン資料を作るためには、様々なカラーを使わないことがポイントです。  
読み手が意味を認識出来ず、誤解を与える可能性も無いとは言えないからです。  
此の解決策として、カラーを自身で決めて頂きます。  
所謂、テーマカラーの事に成ります。  
但し、写真は此の限りでは有りません。其れ以外には決めたカラーしか使わない事で、瞬時に好感を持たれる様になって行くでしょう。

# ③資料を作る：フォント

## A③ 文字の見せ方

伝わるプレゼン資料を作るためには、さまざまなカラーを使わないことがポイントです。  
読み手が意味を認識できず、誤解を与える可能性もないとは言えないからです。  
この解決策として、カラーを自身で決めていただきます。  
いわゆる、テーマカラーのことになります。  
ただし、写真はこの限りではありません。それ以外には決めたカラーしか使わないことで、瞬時に好感を持たれるようになっていくでしょう。

文章は漢字を削減し柔らかいフォントで

おすすめのフォント メイリオ、游ゴシック

# ③資料を作る：フォント

## A③ 文字の見せ方

伝わるプレゼン資料を作るためには、さまざまなカラーを使わないことがポイントです。  
読み手が意味を認識できず、誤解を与える可能性もないとは言えないからです。  
この解決策として、カラーを自身で決めていただきます。  
いわゆる、テーマカラーのことになります。  
ただし、写真はこの限りではありません。それ以外には決めたカラーしか使わないことで、瞬時に好感を持たれるようになっていくでしょう。

文章は漢字を削減し柔らかいフォントで

おすすめのフォント メイリオ、游ゴシック

# ④プレゼンテーションをする

プレゼン前半、後半が大切！！！！

## プレゼン開始時の話し方

人の集中力→開始10～30秒

- ・内容に耳を傾ける価値があることを明確に伝える
- ・テーマを明確にし、これから話す内容を的確に伝える
- ・トークの構成を知ってもらう

# ④プレゼンテーションをする

プレゼン前半、後半が大切！！！！

プレゼン後半の締めくくり

話が終盤に差し掛かっていることをほのめかす

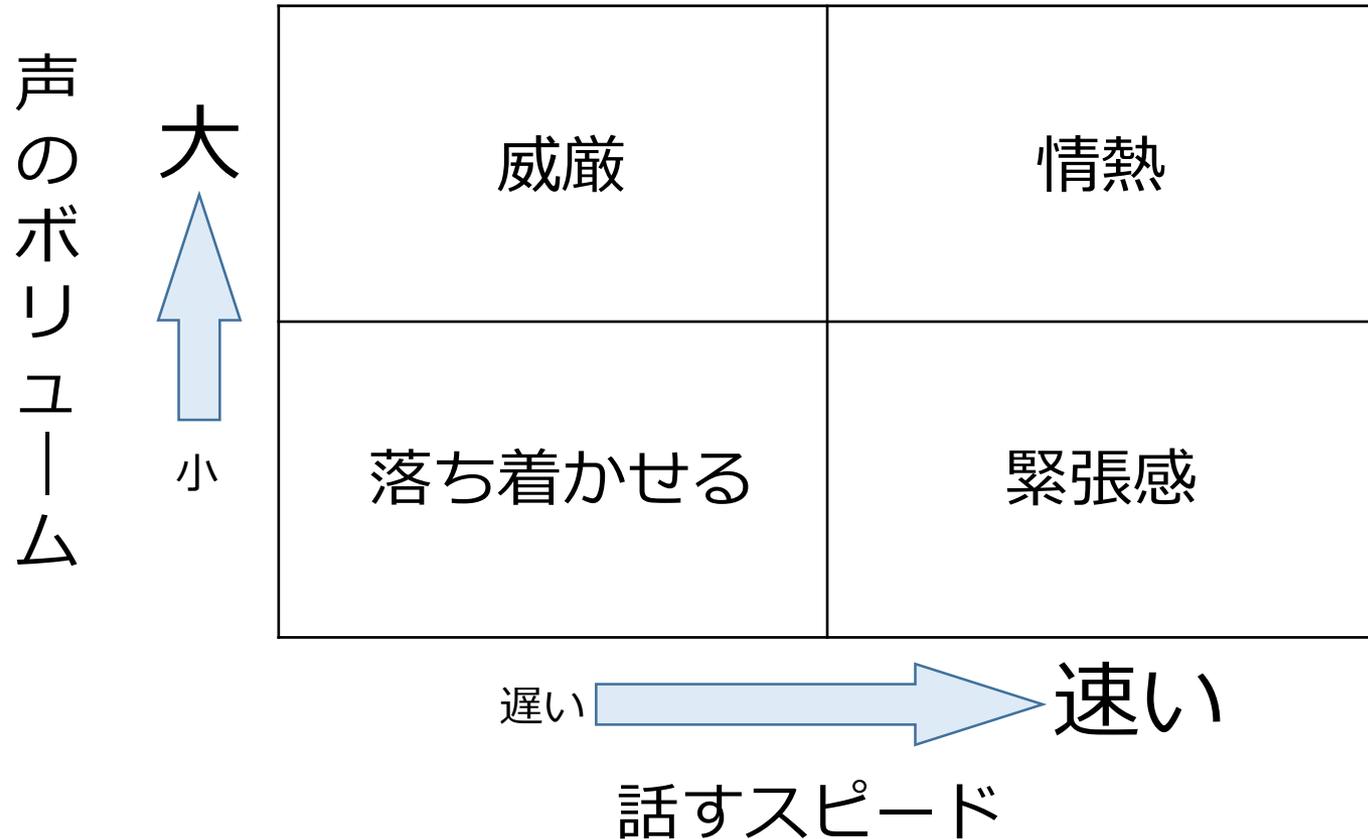
- ・プレゼン開始時の問いかけに対する答えを提示する  
ex) 目的に対応する結論
- ・間（ま）を効果的に利用する → 聴衆の注意を引きつけられる

(・聴衆にとってメリットがある言葉で締めくくる)

# ④プレゼンテーションをする

## プレゼン中の話し方

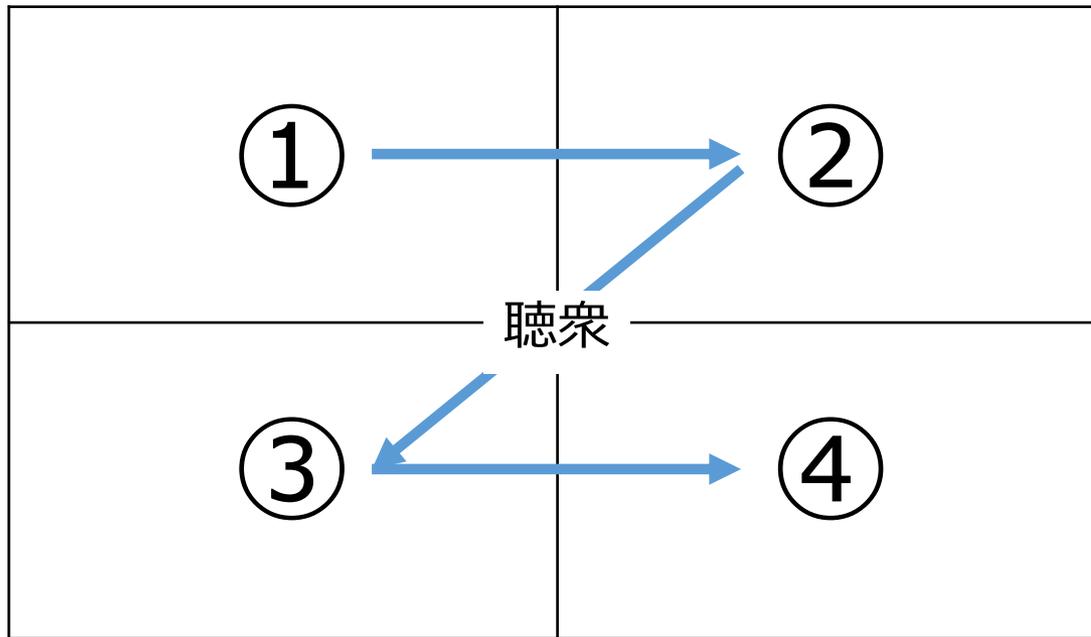
「ボリューム」と「スピード」を変えると印象操作ができる



# ④プレゼンテーションをする

## プレゼン中の視線

視線も重要な要素のひとつ、、、全員と対話するイメージで



自分

# まとめ

---

## ① プレゼンの目的をはっきりとさせる

どのような知識をもった聴衆相手にどんな目的でプレゼンするのか

## ② ストーリーを組み立てる

伝えたいことを明らかにし、目的と結論が対応するように組み立てる

## ③ 資料を作る

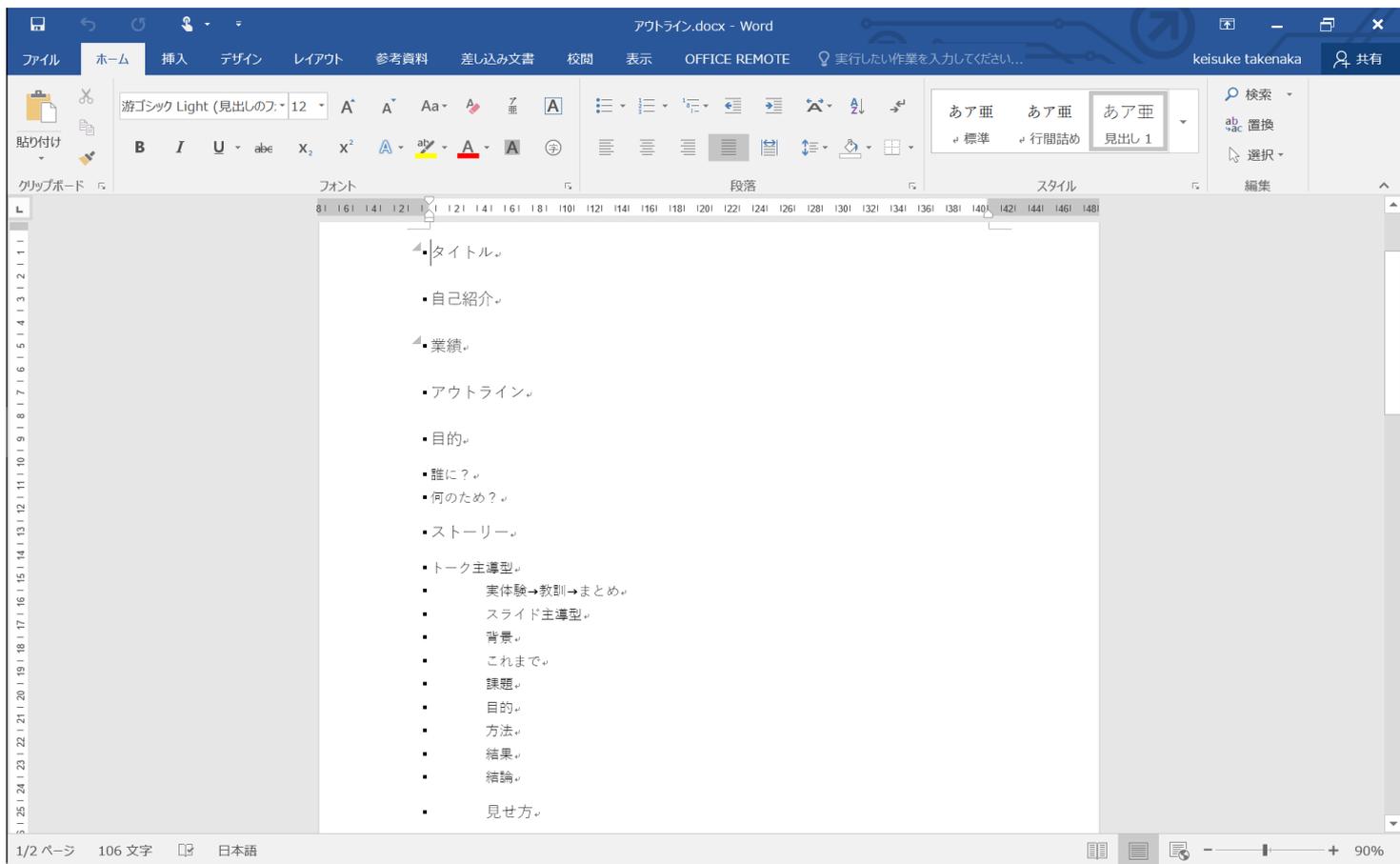
聴衆の立場に立ち、見やすいスライドになるようこだわる

## ④ プレゼンテーションをする

トーン、話し方、視線に気を配り、聴衆の理解を促す

# 小ネタ①：Wordのアウトライン機能

スライドのストーリーを作るときには、  
Wordのアウトラインという機能が便利！



→実際に使用してみます

# 小ネタ②：スマホを使ってパソコンを操作

## Office Remote機能



ワイヤレスでのMicrosoft Officeを制御スマート・リモートにあなたの携帯電話の電源を入れます。

[詳細はこちら](#)

### 出来ること

- ・スライドへの移動(次、前、先頭、最後)
- ・サムネイル表示とスライドへの移動
- ・Android端末の画面をタッチすることでスライドでレーザーポイントを動かす
- ・スピーカーノートの表示
- ・スライド内の音声と動画の再生/停止

### 注意点

- ・対応端末はAndroid、Windows Phoneのみ
- ・Bluetooth接続

### 詳しい使用方法



<http://nanbo.org/officeremote/>



(for iPhone <https://support.apple.com/ja-jp/HT204378>)

---

**ご静聴ありがとうございました**